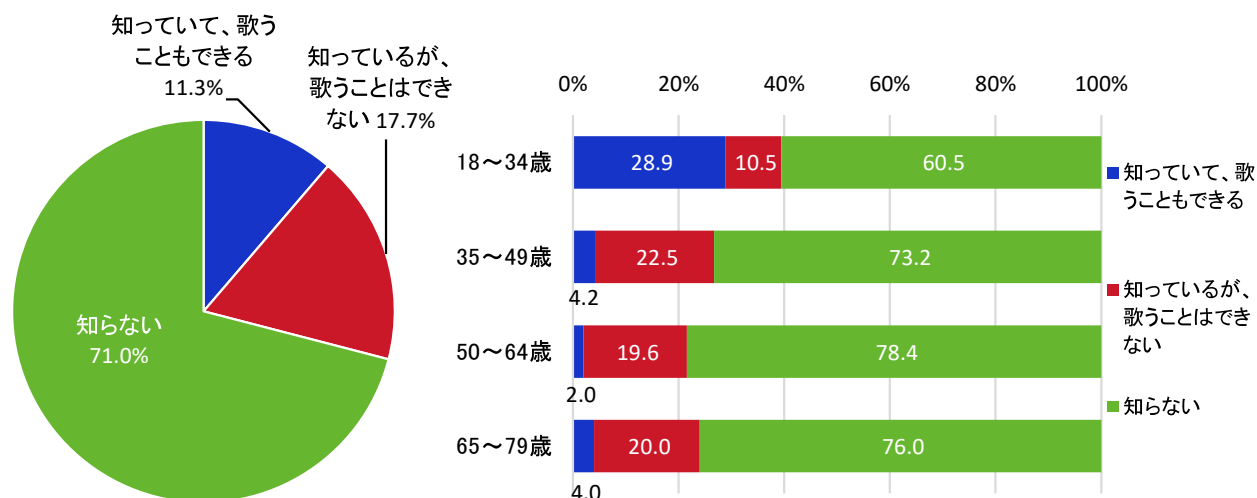


<浜松市歌について>

問1 浜松市歌の認知度 (n=248)



- 浜松市歌の認知度については、全体では『知っている』(「知っていて、歌うこともできる」と「知っているが、歌うことはできない」の合計)が29.0%、「知らない」が71.0%となっています。
- 世代別にみると、世代が低くなるにつれて『知っている』の回答割合がおおむね高くなっています。

問2 市歌をどこで知ったか (n=72 複数回答)

(問1で「知っていて、歌うこともできる」「知っているが、歌うことはできない」と回答した方)

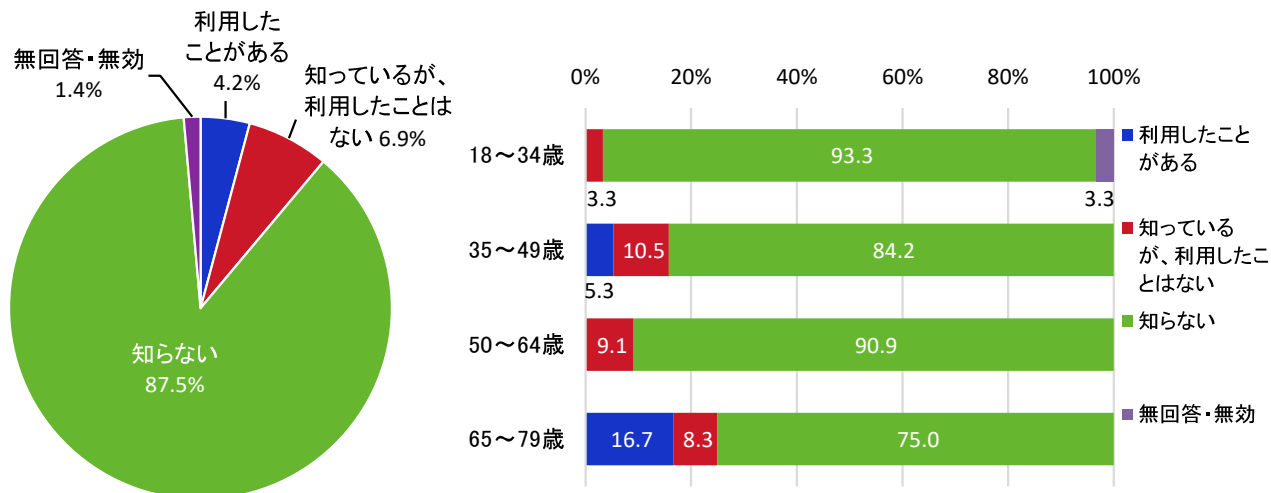
	全体	18~34歳	35~49歳	50~64歳	65~79歳
学校の授業や行事で歌唱した・習った	38.9%	80.0	10.5	9.1	8.3
所属する団体(学校以外)で歌唱・演奏した	4.2%	3.3	-	-	16.7
家族の入学式・卒業式などで聞いた	25.0%	10.0	42.1	45.5	16.7
イベント・コンサートでの演奏を聞いた	8.3%	-	15.8	-	25.0
イベントで音源が使われていた	6.9%	3.3	15.8	-	8.3
市役所などの館内放送で聞いた	18.1%	10.0	31.6	18.2	16.7
YouTubeや市公式ホームページで知った	8.3%	-	5.3	9.1	33.3
テレビ・ラジオなどで聞いた	4.2%	-	10.5	9.1	-
家族や知人から聞いた	13.9%	6.7	21.1	27.3	8.3
その他	9.7%	6.7	10.5	-	25.0
無回答・無効	1.4%	3.3	-	-	-

- 市歌をどこで知ったかについては、全体では「学校の授業や行事で歌唱した・習った」が38.9%と最も多く、次いで「家族の入学式・卒業式などで聞いた」が25.0%となっています。
- 世代別にみると、18~34歳は「学校の授業や行事で歌唱した・習った」が、35~49歳と50~64歳は「家族の入学式・卒業式などで聞いた」が、65~79歳は「YouTubeや市公式ホームページで知った」が最も多くなっています。

問3 市歌のCDや楽譜の無償提供(または貸与)をしていることの認知度

(n=72)

(問1で「知っていて、歌うこともできる」「知っているが、歌うことはできない」と回答した方)

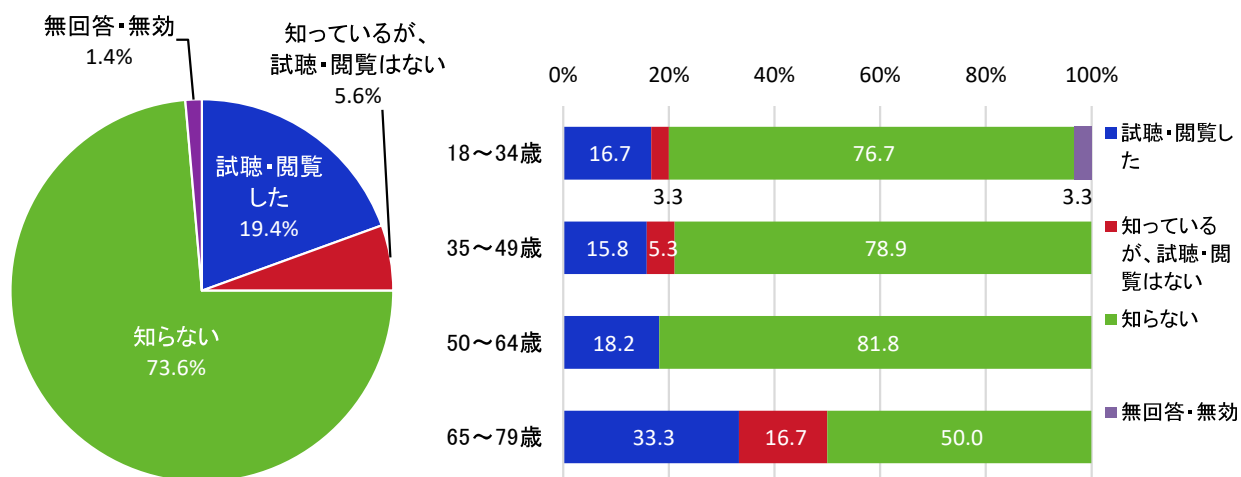


- 市歌のCDや楽譜の無償提供(または貸与)をしていることの認知度については、全体では『知っている』(「利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」の合計)が11.1%、「知らない」が87.5%となっています。
- 世代別にみると、『知っている』は65～79歳が25.0%と最も多く、18～34歳は3.3%、35～49歳は15.8%、50～64歳は9.1%となっています。

問4 市公式ホームページから市歌の試聴や楽譜閲覧ができることの認知度

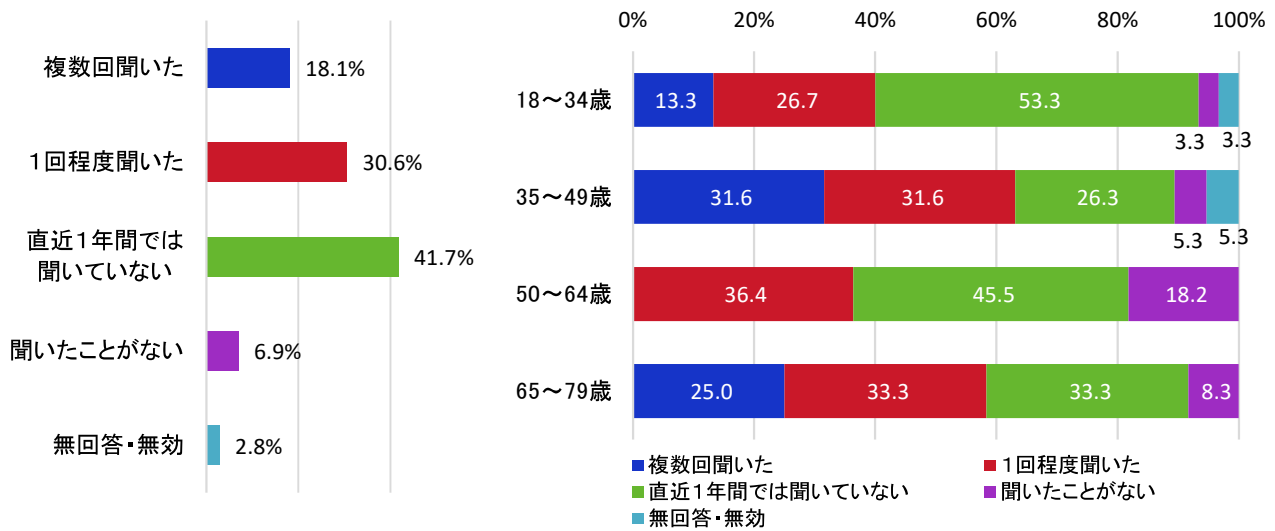
(n=72)

(問1で「知っていて、歌うこともできる」「知っているが、歌うことはできない」と回答した方)



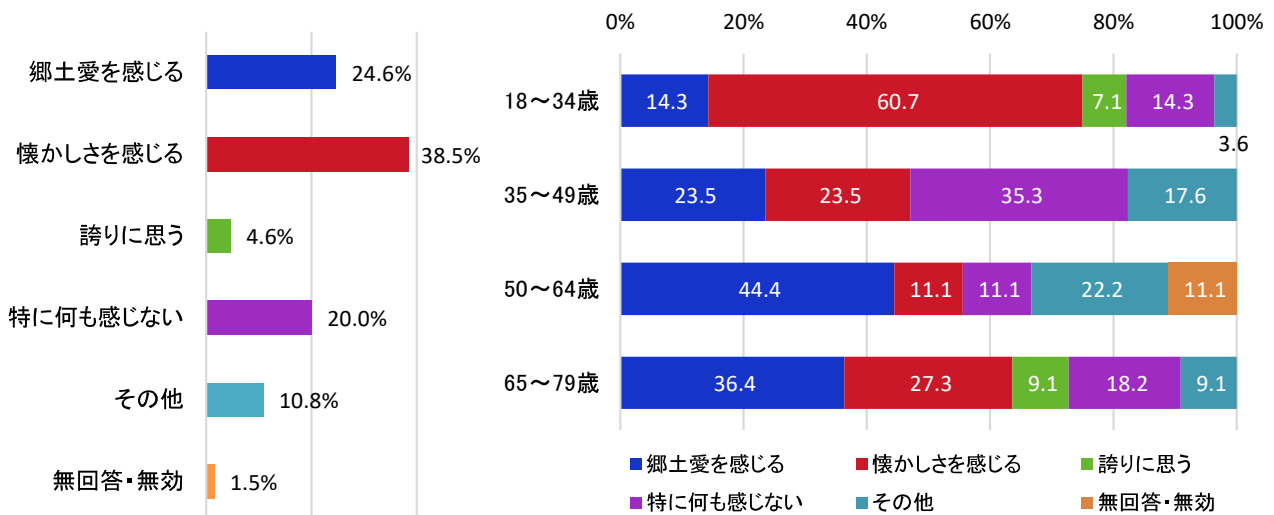
- 市公式ホームページから市歌の試聴や楽譜閲覧ができることの認知度については、全体では『知っている』(「試聴・閲覧した」と「知っているが、試聴・閲覧はない」の合計)が25.0%、「知らない」が73.6%となっています。
- 世代別にみると、『知っている』は65～79歳が50.0%と最も多く、他の世代は約20%となっています。

■ 問5 この1年間に市歌を聞いたことがあるか (n=72)
(問1で「知っていて、歌うこともできる」「知っているが、歌うことはできない」と回答した方)



- この1年間に市歌を聞いたことがあるかについては、全体では『聞いた』(「複数回聞いた」と「1回程度聞いた」の合計)が48.7%、「直近1年間では聞いていない」では41.7%となっています。
- 世代別にみると、『聞いた』は35～49歳が63.2%、65～79歳が58.3%となったものの、18～34歳と50～64歳は「直近1年間では聞いていない」が『聞いた』を上回っています。

■ 問6 市歌を聞くと、どのような気持ちになるか (n=65)
(問5で「この1年間に複数回聞いた」「この1年間に1回程度聞いた」「直近1年間では聞いていない」と回答した方)



- 市歌を聞くと、どのような気持ちになるかについては、全体では「懐かしさを感じる」が38.5%と最も多く、次いで「郷土愛を感じる」が24.6%となっています。
- 世代別にみると、18～34歳は「懐かしさを感じる」が、35～49歳は「特に何も感じない」が、50～64歳と65～79歳は「郷土愛を感じる」が最も多くなっています。

■ 問7 浜松市歌をより多くの人に知ってもらうための手段 (n=248 複数回答)

	全体	18～34歳	35～49歳	50～64歳	65～79歳
学校教育で市歌に触れる機会をつくる	68.5%	64.5	70.4	68.6	72.0
市が主催するイベントなどで市歌を流す	60.9%	57.9	54.9	60.8	74.0
市の施設で市歌を流す	48.4%	42.1	46.5	54.9	54.0
テレビ・ラジオなどで市歌を流す	39.5%	34.2	39.4	56.9	30.0
市の広報紙などへ市歌を掲載する	23.8%	7.9	15.5	37.3	46.0
市のSNSなどでアピールする	40.7%	32.9	50.7	47.1	32.0
特になし	1.2%	2.6	-	-	2.0
その他	4.4%	6.6	7.0	-	2.0

- 浜松市歌をより多くの人に知ってもらうための手段については、全体では「学校教育で市歌に触れる機会をつくる」が68.5%と最も多く、次いで「市が主催するイベントなどで市歌を流す」が60.9%となっています。
- 世代別にみると、18～34歳と35～49歳と50～64歳は「学校教育で市歌に触れる機会をつくる」が、65～79歳は「市が主催するイベントなどで市歌を流す」が最も多くなっています。